

臨床研究情報

【研究課題名】

白内障術前患者における鼻涙管閉塞の頻度と涙液メニスカス高との関係

【研究機関】

大阪赤十字病院眼科

【研究責任者】

当院責任者 松山浩子

研究代表者 松山浩子

【研究の目的】

鼻涙管閉塞は術後眼内炎のリスクとなる疾患の一つで、術前に評価する必要があります。白内障術前症例の鼻涙管閉塞の罹患率を調べるとともに、鼻涙管閉塞の有無で Anterior Segment Optical Coherence Tomography (AS-OCT: 前眼部光干渉断層計) で測定した tear meniscus height (TMH: 涙液メニスカス高) の値に相関性があるかどうかを調査することが目的です。

【研究の方法】

・対象

2023年2月2日から2023年3月8日までに当科で白内障術前検査を行った症例。

・方法

診療録より後方視的に検討する。

・利用する情報

年齢、検査データ

術前術後の臨床情報

【個人情報の取り扱い】

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、あなた自身のプライバシーに関する秘密はすべて厳重に守られます。データは匿名化を行いますので、名前などの個人を特定できる情報が報告に当たって使用されることは一切ありません。

【外部への試料・情報の提供方法】

外部への提供は行いません。

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください

い。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪赤十字病院 眼科部

〒543-8555 大阪市天王寺区筆ヶ崎町 5-30

TEL 06-6774-5111 FAX 06-6774-5131